

SEIAN

VOL.

10

発行日 | 令和4年9月1日

発行者 | 学校法人京都成安学園 理事長 小林徹

編集 | 学校法人京都成安学園 法人本部

〒520-0248 滋賀県大津市仰木の里東4-3-1

Tel. 077-574-2111(代表) Fax. 077-574-2120

E-mail. houjin_soumu@seian.ac.jp Web. www.seian.ac.jp

デザイン | 外山央

撮影 | 浅野豪

SEIAN
100TH

学校法人京都成安学園
創立100周年

成安のWILL

ロシアによる非情なウクライナ侵攻により、世界の経済や政治が大きく揺らいでいます。21世紀の情報社会において、このようなことが起こるとは信じ難いことです。フェイクニュースやプロパガンダにより真の情報が共有されないため、社会の分断が発生し、このような悲惨な結果を招いていることは、人類の大きな危機と言っても過言ではないと思います。また、いまだ収束を見ないコロナ禍は、生命のみならず人々のつながりをも物理的に破壊し、世界は危機に直面することとなりました。

このような時代であるからこそ「成安」を建学の精神とする学園の一員として、その意味するところの安寧な社会を成すことに少しでも寄与できないかと考えています。その手段として、私は芸術の力と情報発信力というもの大きな役割を果たすものと思っています。

直接的に人を助けたりすることはできないまでも、芸術の表現力によって人の心に訴えることにより、行動を抑止したり、安らぎを取り戻したり、共感を生んだりすることはできると思います。創作活動を行うことにより、ものづくりやそれが人々に及ぼす影響力に大きな喜びを見出すこともできると思います。

技術革新がもたらした情報化の進展により、コミュニケーションを図ることができる様々なメディアが登場してきました。SNSやYouTube、Twitter等々は

動画も簡単に送ることができるため、グローバルに自分の意見や作品を発信することや、多くの人々と想いを共有することができる時代になりました。

このような視点で、学校教育や社会教育に目を向けてみると、新しいメディアの登場により、学生や学生以外の人たちに対して情報発信していくことも容易になってきました。学生に対する対面授業は、オンライン教材の活用により多様な人々に対応することができます。YouTube等を活用すれば、社会の反応も知ることができます。



新しいメディアの活用により人々が芸術に接する機会を増やすこと、そしてそのことを通して社会全体を穏やかに豊かにすることが学園の建学の精神を体現することになるのではと考えます。この取り組みは、京都成安学園の将来に向けての活動のあり様を形成していくことでもあると思います。

令和4年9月
学校法人京都成安学園
理事長 小林徹

学校法人京都成安学園創立100周年記念事業

事業報告

本学園では学園創立100周年を記念し「Connect100」をテーマとする記念事業を実施いたしました。大学における新エントランスやキャンパス内の常設作品設置を含む「クリエイティブキャンパス計画」と幼稚園における「遊戯棟等建替事業」を記念事業の中核に据えて、記念展覧会「SELECTION 卒業制作展 2020 Plus」、「2021 夏の芸術月間 セイアンアーツアテンション13「fringe and fringe 縁と前髪」」、「2021 秋の芸術月間 セイアンアーツアテンション14「Re:Home」」など芸術大学ならではの記念事業を行いました。

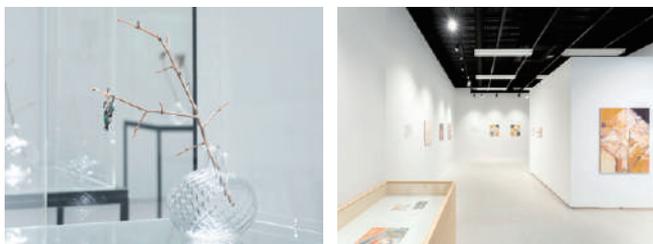
コロナ禍という特殊な環境下の中、こうした記念事業をとおして、多くの方々となご縁を結ぶきっかけができたのではないかと感じています。

最後に学園創立100周年記念事業の趣旨にご賛同いただき、多くの皆様から多大なるご協力を賜り、誠にありがとうございました。本学園はこれからも教育、研究、そして社会貢献活動に真摯に取り組んでまいります。ここに学園創立100周年記念事業の完了をご報告申し上げ、謹んでお礼申し上げますとともに、今後とも変わらぬご支援をよろしくお願いいたします。

学園創立100周年記念展覧会 2021 秋の芸術月間 セイアンアーツアテンション14 「Re:Home」

新型コロナウイルスの流行により、今までの日常は大きく変化しました。こうした状況の中、私たちは生活を根底から見つめ直す必要に迫られています。セイアンアーツアテンション14は、様々な作品やプロジェクトを通して、私たちの生活を支えている「家」のあり方を多面的に考察する展覧会として開催しました。本展は学園創立100周年記念展覧会として企画され、タイトルの「Re:Home」には本学園が歩んできた歴史を振り返りつつ、改めて日常を見つめ直すための問いを込めています。

関連イベントでは、滋賀県立美術館ディレクターの保坂健二朗氏をゲストに迎え、会場とオンラインの同時配信でトークイベントを開催しました。また、学生による出展作家へのインタビューをWebサイトで発信するなど、会場に足を運ばなくても展覧会を楽しんでいただけるコンテンツを充実させました。開館日数の20日間で、470名の方にご来場いただきました。



寄付金充当事業

成安造形大学クリエイティブ・キャンパス計画

新棟の建設こそ当面の間凍結することになりましたが、エントランス付近の改修事業は、通学バスの停車位置を含め、より安全で整然とした大学の正門として相応しいものに生まれ変わりました。

大学構内の作品設置とあわせてエントランス付近の作品設置も完了し、今井祝雄名誉教授の作品《ヴォワイアン》や宇野君平准教授の作品《ヒゴタイ》、

本学学生がデザインし、今なお地域に根付いている、大津祭曳山連盟の公式キャラクター「ちま吉」のブロンズ像が設置され、学生や来学者を迎えてくれます。

キャンパス内に学生や卒業生、教員考案の作品を設置する「クリエイティブキャンパス計画」の作品設置事業は現在も完成に向けて進行しています。



成安幼稚園遊戯棟等建替事業

令和3年6月に竣工した成安幼稚園遊戯棟等建替事業は、その後、植栽など外構工事がすべて完了しました。



寄付のお礼と顕彰

学校法人京都成安学園創立100周年記念事業寄付金につきましては、多くの方々からご寄付を賜り、誠にありがとうございます。ご寄付頂きました方々のご厚志に感謝し、ここにご芳名を掲載させていただきます。

令和3年度・令和4年度 ご寄付 ※学園報第9号掲載分以降

浅井祐子様／芦田泰子様／石垣亜紀子様
岩切和子様／植田耕治様／有限会社うお安給食様
エビスヤ画材様／大滝ひかり様
大場紀子様／岡部孝子様
奥村伴子様／株式会社長村組様
片山ひろ様／桂木敬子様／関西明装株式会社様
クロスアロー株式会社様／京滋オート・ドアー株式会社様
株式会社三光商事様／白石素子様
杉本綾子様／清佐ゆかり様
関郁代様／高村牧子様／竹崎幸明様
株式会社TADコーポレーション様／中尾健二様／樋口信弘様
久木康裕様／前嶋章吾様／前野浩一様／松尾浩一様
三宅キャロリン様／村島裕男様

学園創立100周年記念事業寄付金とは別に、古本募金(きしゃぼん)によるご寄付もいただいております。ご寄付をいただきました皆様のご厚志に感謝し、ここにご芳名を掲載させていただきます。

増山邦子様／山下和宏様

※五十音順、掲載許可を頂いた方のみ掲載しています。

同窓会設立25周年記念展覧会

2022 秋の芸術月間 セイアンアーツアテンション15

「みちとゆくえ|うつろいのしかた」

COVID-19が流行した3年の間、主に制限されたのは人の移動でした。この制限により、私たちの日常は大きな変化に直面することになり、今なおその影響は続いています。しかし、その最中においても人はネットワークによって繋がり、制限された感覚を補完しながら、新しい方法論を模索し続けています。細い道をたどってでも得たい、何かにつながりたいという欲求は、私たちの暮らしにおいて欠かせない感覚なのではないでしょうか。

場所と場所の間には、「みち」があります。様々な営みが息づく場所が「道」の先にあるのなら、その場所へとつながり、元いた場所と混ざりだす、人々の営為を生み出すものが「みち」だと言えます。

そこは思いも寄らないものたちを結びつづけるダイナミズムに溢れています。道は過去から現在まで、人や商品、貨幣だけでなく、ことばや文化、それにとまなう価値や時間までも、多種多様なものを乗せて変化を促す、流動的なプラットフォームとも言えるでしょう。

そして「みち」は常にどこかへの途中であり、行き先までたどり着くひとつの仕方と考えることもできます。「みち」はただの「道」ではなく、何かにつながり、何かに触れ、何かと混ざり合う方法やプロセスとしても捉えることができるのではないのでしょうか。本展では、既存の「道」だけでなく、交差や交換が常に起こり続け、留まらず、変容する構造としての「みち」を読み解き、場所と場所、場所と人、人と人との多様な接触の仕方を再考することを目指します。

会期 | 2022年10月18日[火]-11月12日[土]

時間 | 11:00-17:00

休館 | 日・月曜

会場 | 成安造形大学【キャンパスが美術館】

主催 | 成安造形大学・成安造形大学同窓会



和田ながら | ワークショップ「わたしたちのフリーハンドなアトラス」活動風景



大村大悟 (sculpture/relief)



牛島光太郎(組み合わせの方法) 撮影:Ujin Matsuo

附属近江学研究所

文化誌『近江学』を2年ぶりに発刊しました

成安造形大学附属近江学研究所では、研究成果の発信を目的に毎年、文化誌『近江学』を発刊しています。令和2年度は、「近江の祭」について研究活動を行う予定でしたが、コロナ禍に見舞われ各地で祭りの中止が相次いだことにより、研究活動の実施が困難な状況に陥り、文化誌『近江学』についても発刊延期を余儀なくされました。

令和3年度に入っても新型コロナウイルス感染症が収束することはありませんでしたが、一定の感染症拡大防止対策が認知され、祭事についても一部再開の動きが見え始めたことから、本研究所でも研究活動を再開し約2年ぶりに文化誌『近江学』第13号を発刊することができました。

第13号の特集は「祭 よりどころ」。コロナ禍で人が集まることができない状況が続き、祭りの継続が危ぶまれる中、本誌では古代の祭礼から現代の祭りに至るまで、多様な視点で近江の「祭」の姿を捉えています。なぜ祭事が現代まで大切に引き継がれてきたのか、本誌が読者の皆さまにいま一度祭りの意義を考えていただくきっかけになれば幸いです。

今年度の研究テーマは、「近江の禍(わざわい)」。新型コロナウイルス感染症がもたらした大きな「禍」の渦中に、近江学研究所では、改めて近江で起こった様々な禍、そしてその時、人々が禍とどう向き合い乗り越えてきたかを検証することで、先人の知恵を現在そして未来にいかす手段を見いだそうと研究活動を進めています。今年度の研究成果は、令和5年1月発刊予定の文化誌『近江学』第14号に掲載します。ご期待ください。

※文化誌『近江学』の最新刊及びバックナンバーは、近江学研究所のウェブサイト(令和4年4月リニューアル)で紹介しています。

<https://omigaku.org/database/mook-omigaku/>

◎文化誌『近江学』第13号 目次

祭一よりどころ 場所の中心とゆるい境界	木村至宏、石川亮 金再奎、加藤賢治
「コンチキチン」見に行こー愛すべき大津祭	今森光彦
近江の祭・神仏習合のかたち、比叡山と日吉大社	嵯峨井建
宮座と当屋制	市川秀之
山の神祭	和田光生
オコナイは何のために 湖南市三雲の妙感寺地区の「大講内」から考える	中島誠一
近江の曳山祭	橋本章
風流の祭り	大塚活美
銅鐸祭儀をめぐって	進藤武
現代と祭り 過去と未来をつなぐ玉手箱	矢田直樹
長浜の漆文化の継承 曳山修復を手がける塗師 渡邊嘉久氏	真下武久
近江の美術 園城寺 勸学院客殿障壁画	小奇善通



文化誌『近江学』第13号

湖西線アートプロジェクト

2021年度から西日本旅客鉄道株式会社（JR西日本）と連携し、湖西線アートプロジェクトを始動しました。本プロジェクトは、湖西線の駅を「人々が出会い、笑顔が生まれる」駅にしたいJR西日本と、芸術で社会に貢献したいという成安造形大学の思いが一致したことからはじまりました。プロジェクト第一弾として、JR利用者や地元の方々と共に制作したアート作品で近江舞子駅を魅力的に変化させることを企画し、2022年2月に近江舞子駅で、「ステンドグラス風アート」と、魚をテーマにイラストを募集し出来上がった「おさかなポスト」を展示しました。

取組み期間 | 2021年8月-2022年2月
 パートナー(連携先) | 西日本旅客鉄道株式会社
 参加学生 | 情報デザイン領域4名、総合領域1名



SEIANドリームプロジェクト

未来社会デザイン共創機構では、研究活動の活性化を目的として、「SEIANドリームプロジェクト」(学生特別研究助成金)を実施しています。本学の学生から枠にとられない独創性豊かな研究・制作プロジェクトを募集。採択となったプロジェクトには、総額100万円の研究・制作資金の助成支援を行うとともに、相談や指導をはじめ、各種外部団体やスポンサー企業とのマッチングなどの活動支援します。

[募集条件]
 助成支援 | 1件100万円を限度とする研究・制作資金の助成(1-3件を採択・総額100万円)
 活動支援 | 研究・制作活動の相談、指導・助言、マッチング(アドバイザー、共同研究・制作者、各種外部団体、スポンサー企業等)、広報、情報提供等
 募集期間 | 4月-5月
 支援期間 | 7月-翌年2月
 応募資格 | 本学に在学する1-4年生及び本学に在籍する研究生

日吉大社干支絵馬原画制作

2016年度から日吉大社の入り口にある大絵馬(高さ1.8m、幅2.7m)の原画制作を日本画コースの学生が行っています。

この大絵馬は毎年、新年を迎える際に飾られるもので、酉から制作をスタートし、今年の寅で6年目を迎えました。檜の板に描いた原画は、日吉大社の西本宮拝殿(重文)に飾られるとともに、参拝者が願いを奉納する絵馬の原画としても使用されています。

取組み期間 | 2021年6月-10月
 委託者 | 山王総本宮 日吉大社
 指導・監修 | 准教授 高田学
 参加学生 | 美術領域1名



seianチャレンジ～学生が取り組む地域活動支援制度～

2022年度より新たな学生の支援制度として、本学の基本理念(教育理念)「芸術による社会への貢献」を具現化する学生の自主的・主体的な活動を支援する「seianチャレンジ」(学生が取り組む地域活動支援制度)を実施しています。活動資金が足りない、活動へのアドバイスやサポートを希望する学生を支援します。

[募集条件]
 助成支援 | 1件あたり5万円以内
 募集期間 | 7月-12月
 支援期間 | 8月-翌年2月
 応募資格 | 本学学生のみで構成された団体又は学生個人
 支援対象 | 地域社会全体に貢献する芸術活動

成安造形大学 卒業制作展2022

Graduate Exhibition 2022

令和3年度の卒業制作展は、1月に京都市京セラ美術館と京都市美術館別館において開催しました。今回は初めての卒業生を送り出す地域実践領域の研究発表展示も併せて、6領域21コースの学生197人の学生が出品しました。いずれの作品も創意工夫が凝らされた多彩な作品展示となり、多くの来場者で賑わい、関係者からも高い評価を受けました。コロナ禍のため制約が多い中、十分な感染症対策を施し無事に終了することができました。関係各位に深く感謝を申し上げます。

会期 | 2022年1月27日[木]-1月30日[日]
 会場 | 京都市京セラ美術館・京都市美術館別館
 [関連イベント] ファッションショー SEIAN COLLECTION 2022
 会期 | 2022年2月15日[火]
 会場 | 京都府立府民ホール・アルティ

※卒業制作展の様子は成安造形大学教育後援会のHPから映像でご覧いただけます。

<http://www.kyoikukoen.seian.ac.jp/info/?p=64>



ごあいさつ

成安造形大学教育後援会会員の皆様、大学関係者の皆様、平素より本会の活動に対しまして、ご理解とご支援を賜り感謝申し上げます。本年度は入学者数1年生221名、3年次編入14名、総学生数920名の後援会を、役員14名で運営させていただきます。

教育後援会は学びの環境をより良くするために大学の運営に応援・協力しています。会報の発行、大学祭のサポート、教育懇談会の運営、学生のグループ展・個展への支援が主な活動です。

私が娘と初めて成安造形大学の説明会に訪れた時、たまたま卒業生の一人が大きな仕事を任される知らせが舞い込み、先生方も事務の方々も我がこの

ように喜んでいらしたのが印象的でした。娘が入学してからはその印象以上に学生一人一人に親身な教育をして下さっているのが、娘だけでなく後援会でお会いする保護者の皆さまのお話からも分かります。大学に保護者による後援会がある事も最初は驚きで、役員に恐る恐るなって早4年目、今年度は会長に選出されました。陰ながら誠実な運営を心掛ける所存です。どうぞよろしく願いたします。



成安造形大学教育後援会会長 長野寿子

令和4年度 総会報告

成安造形大学教育後援会の令和4年度総会は、昨年度と同様に新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、大学での開催を中止し、書面にて賛否を問う形で実施いたしました。令和3年度事業報告(案)、令和4年度役員・監事選出(案)、令和4年度事業計画(案)など計5議案が付議され、承認されました。詳細については、別刷版「成安造形大学教育後援会 令和4年度総会報告」をご覧ください。例年は、総会と同日に保護者のための就職セミナー等のイベント、懇談・懇親会を開催しておりましたが、保護者のための就職セミナーについては動画をご視聴いただく要領での実施、懇談・懇親会については中止といたしました。

令和4年度 総会議案

- 第1号議案 | 令和3年度事業報告(案)
- 第2号議案 | 令和3年度決算報告(案)
- 第3号議案 | 令和4年度役員・監事選出(案)
- 第4号議案 | 令和4年度事業計画(案)
- 第5号議案 | 令和4年度予算(案)

令和4年度 役員・監事

会長	長野寿子	イラストレーション領域 4年
副会長	相川薫子	情報デザイン領域 4年
	竹田晶世	イラストレーション領域 3年
	長嵩真理子	空間デザイン領域 2年
	中村千秋	イラストレーション領域 2年
庶務	稲垣尚子	イラストレーション領域 2年
	宇多麻里子	イラストレーション領域 1年
	上林則子	イラストレーション領域 1年
	辻貴美子	空間デザイン領域 1年
	原田直紀	イラストレーション領域 1年
会計	佐治和也	イラストレーション領域 2年
	出口尚子	美術領域 1年
監事	深尾貴美子	空間デザイン領域 4年
	北山恵	美術領域 2年

令和3年度 事業報告

令和3年度は、教育懇談会(個別面談)2回、保護者のための就職セミナー1回を開催いたしました。

第1回教育懇談会

令和3年11月13日[土]に成安造形大学にて開催しました。午後から行われた教育懇談会(個別面談)は、81組87名の申込があり、うち交通費の補助対象は50組でした。



第2回教育懇談会

京都市京セラ美術館での卒業制作展の最終日である令和4年1月30日[日]に、京都駅前のキャンパスプラザ京都にて開催しました。個別面談の申込は9組10名。小寄普通学長より、大学の現況を説明していただいた後、竜田和男キャリアサポートセンター事務課課長より、本学のキャリアサポートについての説明がありました。

例年はその後に懇談懇親会が開催され、教職員と会員との交流を実施しておりますが、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から中止といたしました。全プログラムの終了後、希望者は卒業制作展会場へ見学に向かいました。



学生の活動に対する支援

教育後援会では、大学に在籍中の学生が展覧会(個展・グループ展)を開催するにあたり経費を補助する制度があります。令和3年度の支援は以下の通りです。

令和3年度 成安造形大学教育後援会 学生支援行事(展覧会)補助金

NO.	展覧会名	開催期間	代表者	領域	学年	開催会場名	所在地	参加人数	来場者数
1	Shapeless	令和3年6月11日-6月15日	北村侑紀佳	美術	3年	Gallery 35 KYOTO-KAMANZA	京都府京都市	12名	41名
2	こそあど	令和3年6月28日-7月4日	堺俊輔	情報デザイン	3年	MEDIA SHOP Gallery 1	京都府京都市	4名	52名
3	マドレーヌを聞かせて	令和3年8月13日-8月15日	西谷きなり	情報デザイン	4年	Gallery 35 KYOTO-KAMANZA	京都府京都市	7名	58名
4	氷城暖島	令和3年8月7日-8月22日	CHEN MINHUI	情報デザイン	4年	Gallery Main	京都府京都市	1名	20名
5	嗜好×試行展	令和3年10月19日-10月24日	今屋敷岳岳	空間デザイン	3年	MEDIA SHOP Gallery 1	京都府京都市	5名	126名

6	その気に触れて	令和3年11月30日-12月9日	野一色優美	美術	研究生	成安造形大学 ギャラリーキューブ	滋賀県大津市	1名	106名
7	Salad bowl	令和3年12月8日-12月12日	永島慎太郎	美術	3年	堀川御池ギャラリー	京都府京都市	31名	207名
8	Life during COVID-19	令和4年1月24日-1月30日	橘唯月	情報デザイン	3年	MEDIA SHOP Gallery 1	京都府京都市	4名	63名
9	だれかのひかりになりますように	令和3年12月21日-12月23日	真鍋珠実	情報デザイン	3年	枚方T-SITE 4Fカフェスペース	大阪府枚方市	4名	110名
10	つくってん	令和4年3月1日-3月6日	桐畑千晴	空間デザイン	3年	MEDIA SHOP Gallery 1, 2	京都府京都市	21名	123名
11	やさしい雨あたたかい陽	令和4年2月22日-2月27日	森内春香	情報デザイン	4年	同時代ギャラリー Bis	京都府京都市	1名	130名
12	魔法を追いかけて	令和4年3月22日-3月24日	松本実佑	空間デザイン	4年	siroro.	大阪府大阪市	1名	35名
13	光と美しさ、曖昧	令和4年3月16日-3月24日	宮武未侑	情報デザイン	3年	ai2 gallery	大阪府大阪市	1名	30名

令和3年度卒業式・卒業記念パーティ

令和3年度卒業証書・学位授与式が、令和4年3月11日[金]に琵琶湖ホテルにて挙行されました。新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、来賓・保護者は出席せず、卒業生と一部関係者のみの出席で挙行されました。小寺善通学長より、第26期生194名に卒業証書及び学位記が、研究生6名に修了証明書が授与されました。卒業式に引き続いて行われた学生表彰では、2名の受賞者が読み上げられ、表彰されました。卒業式・学生表彰後、例年は同ホテルにて卒業記念パーティを開催しておりましたが、令和3年度も新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から中止といたしました。

教育後援会HPのご案内

本会の情報はホームページでもご覧いただけます。「成安造形大学教育後援会」で検索してください。<http://kyoikukoen.seian.ac.jp/>



令和4年度入学式

令和4年度の入学式は、令和4年4月1日[金]に成安体育館にて挙行されました。新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、2回に分割しての開催となりました。令和4年度は、新入生221名、3年次編入生14名、研究生7名が入学すると同時に、本会も新入会員をお迎えすることになりました。

成安造形大学教育後援会OBOG会 さざなみ会 会報「さざなみ」短信

本会の会報「さざなみ」を、他の団体の会報とともに、京都成安学園学園報「SEIAN」(Vol.10)に合冊して発行する予定でしたが、令和3年度につきましては本会の多くの活動が新型コロナウイルス感染症の影響により実施できなかったため、令和4年度については発行いたしません。なお、総会議案の詳細については、別刷版として学園報とともに会員の皆様にお届けする予定です。

キャリアサポートセンターからの報告とお願い

令和3年度(令和4年3月)卒業生の進路状況

卒業 者数	就職				進学	その他
	希望 者数	就職 者数	就職率 (対就職希望者就職率)	対卒業者 就職率		
194人	136人	117人	86.0%	60.3%	9人	68人

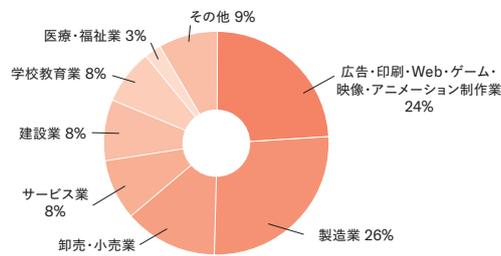
注1. 卒業者数には、令和3年9月卒業者4人を含む。注2. その他は、有期雇用期間が1年未満で週30時間未満、臨時労働者、就職準備中、進学準備中など。

令和3年度卒も、新型コロナウイルス感染症の影響により企業の採用活動の見直しがありました。企業説明会をはじめ就活イベント、選考方法(説明会、面接など)は、オンラインと対面を目的に応じて組み合わせるなど変化をとまなう就活でした。キャリアサポートセンターでは、就職相談、履歴書添削、模擬面接など環境の変化にも対応するサポートをおこないました。なかなか内定を獲得できず諦めかけた学生もいましたが、4年生向けにサポート企画を積極的に実施し、一人ひとり個別にサポートするとともに卒業後も支援を継続しました。最後まで諦めず学生も取り組んだ結果、就職率は86.0%(昨年より+1ポイント)で、直近5年間の平均就職率は88.4%となりました。

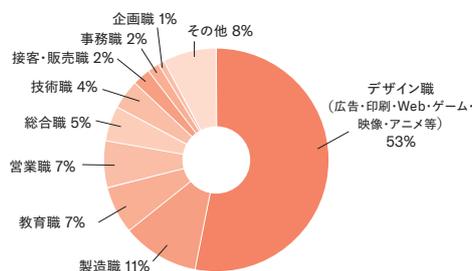
4年生の就職状況

4年生(令和4年度卒)の就活状況は、コロナ禍での3年目の活動となり、採用する企業側もオンラインと対面の両方を活用した企業説明会、採用活動を実施しています。またコロナの影響は少しずつ減少傾向にあり、企業の採用意欲は昨年度に比べて増加しているように感じています。ただ業界、職種によっては採用を見送る企業、採用枠を縮小する企業もあり、大学に届く求人数からも厳しさを感じています。キャリアサポートセンターでは、3年次の1月に合同企業説明会(3日間で9社参加)をオンラインで開催しました。また早期選考の流れに対応するため、就職ガイダンスなども例年より1か月以上前倒しで開催し、対面での企業説明会やワークショップなども積極的に実施しています。早くから就活を始めた学生の中には既に内定を獲得している学生がいる反面、まだ就活をしていない学生もいます。キャリアサポートセンターでは、目標としている業界や企業だけではなく視野を広めた就活をするように、幅広い業界の企業説明会や就活セミナーの開催、個別のアドバイスを行っています。

就職者の業種



就職者の職種



保護者の皆様へ

キャリアサポートセンターは「学生一人ひとりが、芸術を通じて自らの価値に気づき、物事の本質を捉える力を養い、自立(自律)した社会人としての生き方、働き方を実現できる人づくり」をポリシーにしています。正課科目であるキャリアデザイン科目、就職ガイダンス、サポート講座をはじめ、個別相談(履歴書添削、模擬面接など)のサポート策は、学生が将来に向けて、自主的に考え、行動するためのきっかけを作ることが目的です。学生一人ひとり目標としていることは違います。キャリアサポートセンターは学生と向き合い、一緒に考えていきます。将来に向けて、ご子息・ご息女が悩まれているようでしたら、是非キャリアサポートセンターに相談に行くようにお声がけください。学生自身が一歩前に出ることがとても大切です。

ごあいさつ

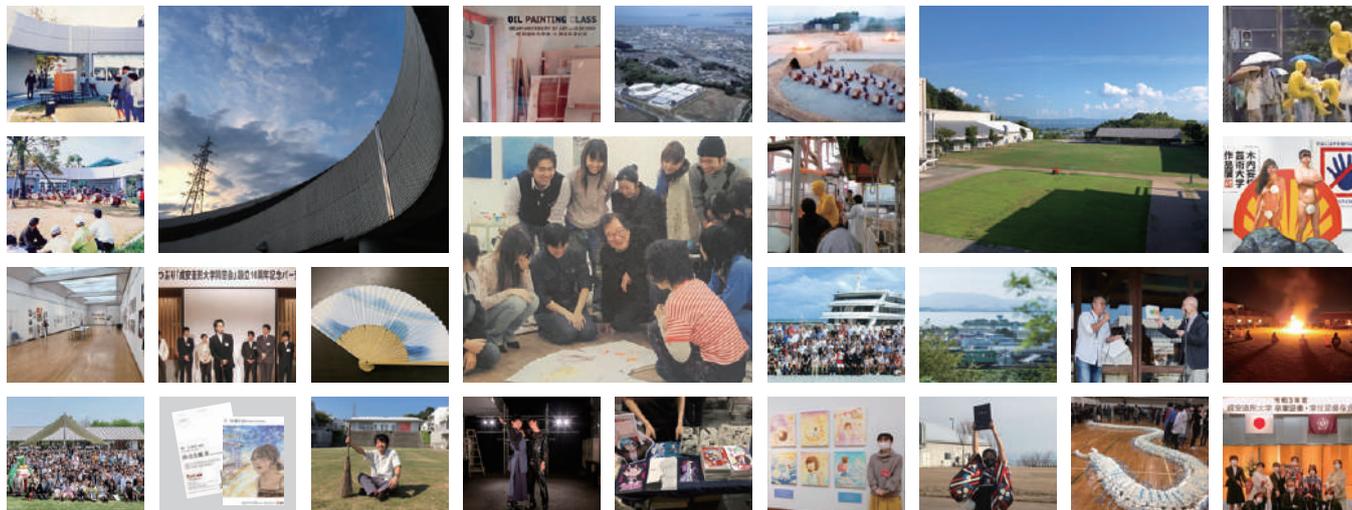
いつも同窓会活動にご支援いただき誠にありがとうございます。昨年から、学園創立100周年記念事業が少しずつでも開催されて本当に良かったと思います。そうこうしているうちに、おかげさまで大学同窓会も設立25周年を迎えました。あの何もなかった大学が、とても賑やかになりました。たくさんの卒業生がさまざまな分野で活躍されていて、とても喜ばしいことです。今後もますますのご活躍を期待しています。

そして来年は、いよいよ大学創立30周年。今年こそ、ホームカミングデーで皆さんと一緒に集まりお祝いしたいと考えております。学園創立100周年、

大学創立30周年とお祝いが続きますが同窓会設立25周年記念として、秋には大学との連携事業として「セイアンアーツアテンション15」を開催します。状況によりますが、プレ大学創立30周年を兼ねて展覧会を観がてら、集まる機会をつくることができれば良いなと思っています。もし実現できるのであれば、またお知らせいたします。

皆さまのご活躍とご健康をお祈りし、またお会いできる日を楽しみにしています。

成安造形大学同窓会 会長 | 川満真也



活動報告

令和4年度 第1回役員会議を開催しました

6月4日[土]、オンラインで開催しました(出席8、委任状16、欠席10)。5議案が提出され、すべて承認いただきました。また、会議ではいろいろな意見が出されました。今後も一層、気軽に意見交換していただける場を模索していきます。なお会則に基づき、この役員会をもって総会決議としています。

令和4年度 第1回役員会議案

- 第1号議案 | 令和3年度 事業報告(案)
- 第2号議案 | 令和3年度 決算報告(案)
- 第3号議案 | 令和4年度 同窓会役員選出(案)
- 第4号議案 | 令和4年度 事業計画(案)
- 第5号議案 | 令和4年度 予算(案)

令和4年度 同窓会役員※2013年まではクラス、2014年からは領域となっています。

会長	川満真也	1997年卒 写真		
副会長	草木貴照	1997年卒 芸術計画	宇野君平	1998年卒 立体
	田部井勝彦	2002年卒 映像		
監事	西川学歩	2000年卒 映像	藤井俊治	2006年卒 洋画
委員	金剛地彩子	1998年卒 芸術計画	吉田周平	2004年卒 写真
	明界要介	2005年卒 住環境	脇本慎也	2005年卒 洋画
	岡田美久	2005年卒 芸術計画	大村大悟	2007年卒 彫刻
	磯部実樹	2013年卒 日本画	佐藤雄亮	2013年卒 イラスト
	中南有佳梨	2014年卒 メディア	大西由起	2020年卒 総合
	柴垣大祐	2020年卒 イラスト	中川陸美	2020年卒 イラスト
	上井彩希	2020年卒 美術	饗場健太郎	2020年卒 空間
	都広志	2020年卒 空間	川村晴香	2021年卒 総合
	武村直輝	2021年卒 イラスト	室原牧人	2021年卒 イラスト
	野一色優美	2021年卒 美術	山本拓海	2021年卒 メディア
	王培基	2021年卒 空間	有澤愛祈	2022年卒 総合
	杉和佳奈	2022年卒 イラスト	吉岡保乃	2022年卒 イラスト
	猪俣悟	2022年卒 美術	森内春香	2022年卒 メディア
	生田和輝	2022年卒 空間	井尻なごみ	2022年卒 地域実践

役員会にオンラインで参加しました

2022年3月にイラストレーション領域を卒業しました杉和佳奈です。現在は、大学で学んだことを活かし、デザインの専門学校で教員をしています。今回の役員会は、他の役員の見聞を聞いていたばかりの参加になってしまいましたが、卒業後も成安を盛り上げようとする会議に参加できたことを嬉しく思います。また、今まで同窓会の活動をよく知らなかったのですが、役員の方々によって成安の同窓会が支えられていることを知りました。私は、滋賀を離れ地元で生活しており、大学や滋賀にはなかなか行くことができません。そのため、どこにいても卒業生や在校生が成安に関わることができるイベントやコミュニティがあればいいと考えています。そのためにも、自分から案を出したり、行動したりしていきたいです。今後とも、よろしくお願い致します。



——杉和佳奈(2022年 イラストレーション領域卒業)

成安生が交流できる場を作っていきたい

大学を卒業後、初めて同窓会の方々とは画面越しですがお会いできてとても有意義な時間を過ごすことができました。初めて役員会に参加した事で、同窓会が取り組んでいる事を知ることができ、役員になれた事をとても嬉しく思いました。私は卒業後、公立中学校の美術教員をしています。そのため、なかなか同級生たちと会う機会がない状態なのですが、久しぶりに先生方やOBの方とお話ができ、とても嬉しく感じました。会議では25周年について支援内容などをお話することができました。今回の役員会の中で我々役員だけでなく、卒業生や在校生が交流できる場を作っていきたいと提案させていただきました。このご時世、直接会う事ができない中で成安生同士の交流の場が沢山できるようにこれからも頑張っていきたいと思います。どうぞよろしくお願い致します。



——吉岡保乃(2022年 イラストレーション領域卒業)

クローズアップ① | 高島屋大阪店・横浜店で、卒業生が多く出展する日本画展が開催されました

本学の非常勤講師、林孝二先生が14名の日本画家に声をかけてくださり、発表の場として立ち上げられたグループ展になります。そのうち本学の卒業生・在校生・教職員が8名と半数以上を占めるなど、学外では滅多にない展示の機会となりました。

現在、本学で職員をしておりますが、3年前まで学生だった私にとっては、今回一緒に作家の皆さんは、当時から活躍されており知っている方々ばかりで、声をかけていただいた時は恐れ多すぎてとても緊張したのを覚えています。大阪展の会期中には、コロナ禍でなかなか開催が遠のいていたアーティストトークも開催でき、来場者のみなさまに作家のみなさんそれぞれの制作の仕方や姿勢、思いを聞いていただく機会にもなりました。また、本学の在校生・教職員のみならず、関西・関東で働いている卒業生の皆さんもたくさん見に来てくださったことがとても印象的で嬉しく思いました。

私自身も作家の皆様から制作のこと生活のことさまざまなことを教えていただく機会になり、大きな糧となった展覧会になりました。

——竹村花菜(2019年 日本画クラス卒業)

颯—Ryu—〈日本画〉展

会期 | 2022年5月4日[水]—16日[月]

会場 | 高島屋大阪店 6階美術画廊

会期 | 2022年6月15日[水]—6月20日[月]

会場 | 高島屋横浜店 7階美術画廊

石橋志郎、井手本貴子、今岡一穂、梶浦隼矢、北川安希子、後藤吉晃
佐竹龍蔵、竹村花菜、田村葵、直海かおり、野一色優美、橋爪ちなつ
福田季生、ベリーマキコ、林孝二



クローズアップ② | 京都市新鋭選抜展2022 最優秀賞を受賞しました



京都市新鋭選抜展に出してみないかと声をかけてくださったのは、お世話になっている大阪のギャラリーのオーナーからでした。実はこの展覧会には過去に2度出品しており、展覧会要項では年齢が40歳以下で同展覧会の出品歴が3回までとありましたので、今回で3回目の出品、最後のチャンスでした。過去の受賞者の作品を見ると、主にインスタレーション系の作品が多く、絵画の仕事では受賞は難しいかと思っていました。しかし、どうせ出すなら自身の仕事をアップデートする機会にしようと思い決め、2021年の夏頃から制作に取り掛かりました。

出品作品『ダークルーム』は、カメラ・オブスクラの意味であり、現実世界のあらゆるものがインターネットを通して映像化されている現在をイメージしました。画面に浮遊している大小様々なイメージを自由に結びつけながら楽しんでいただければ嬉しいです。今後も自身の絵画を少しでも更新できるように制作活動を継続していきたいと思っております。

——藤井俊治(2006年 洋画クラス卒業)

Kyoto Art for Tomorrow 2022

—京都市新鋭選抜展—

会期 | 2022年1月22日[土]—2月6日[日]

会場 | 京都文化博物館 3階展示室

主催 | 京都市、京都文化博物館



お知らせ

卒業記念品の贈呈

令和3年度の卒業記念品として、 TENT1張を大学へ寄贈しました。響心祭などで活躍することでしょう。また、卒業記念パーティが開催できなかった代わりに卒業生にはQUOカードをお配りしました。

住所に関するお問い合わせについて

会員の住所などのお問い合わせについては、ご本人の了解のもとでお教えしています。お問い合わせの際には、学園報をお届けしております送付状の

あて先の下に記載の会員番号にて本人確認をさせていただきます。

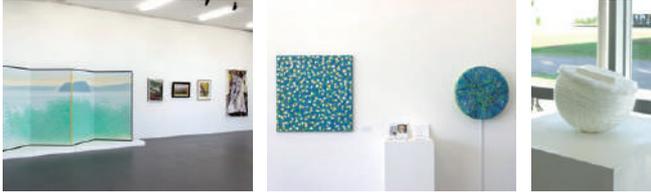
グループ展開催に対する補助金制度

制度の詳細、申請用紙は、<http://www.seian.ac.jp/graduate/kaitsuburi/>でご確認ください。

お名前やおところの変更の際は、「会員氏名・住所変更届」で連絡をお願いいたします。(クラス会支援は現在休止しています)

学園創立100周年記念事業関連企画 聚英会展

出品作家 | 大野俊明、岡本里栄、久保田繁雄、研義治、花山智久
 星野高志郎、溝辺行雄、明界要介(50音順、敬称略)
 会期 | 令和3年9月21日[火]~10月2日[土]
 会場 | 成安造形大学「キャンパスが美術館」ライトギャラリー



星野高志郎 スケッチ個展

京都をアートの力で元気にするという京都アートカウンシルの会員である。色々な部会があり、「京都の路地裏スケッチの会」の部員で2015年から毎月第3日曜が晴れなら、京都らしい色々な場所を描き、展覧会も9回開催。沢山たまってた絵を、個展で発表する機会を得た。町家風のカフェの壁面のみ使用出来るもので、2週間で一部入れ替え15点ほど展示した。小学校から好きなスケッチで、立体とは違う作品が好評であった。

会期 | 令和3年9月28日[火]~10月11日[月]
 会場 | ジョイント・ほっと(京都市下京区寺町通仏光寺下東側)



東柳町 月桂冠工場

蚕社の蔵

松原通大和大路東入ル

河原町仏光寺

久保田繁雄タペストリーワーク2022—織のかたち—

日本の縄文時代に作られた土器や銅鐸の文様や形態をアイデアにして力強い織物造形を試みた。制作にあたりまず、素材の選択の中で、私が今回選んだサイザル麻は光沢があり、しかも強靱な特徴を持っている。その特徴を生かした織物造形を試みた。繊維を染色の後、単調で連続する工程・行為である織り作業の中で、自分のイメージや想いを直接込められる手作業でしかできない作品制作をおこなった。

会期 | 令和4年5月10日[火]~22日[日]
 会場 | アートスペース感(京都市北区堀川通今宮一筋下ル東入東高縄町69)



左|Bright Forest VII/右|Bright Forest VIII

左|Bright Forest VII/右|Bright Forest VIII

縄文の息吹VI

縄文の息吹VII

花山智久展

コロナ禍で2年延期をして開催した個展でした。予想以上に大勢の方々が、コロナ禍、そして京都の厳しい寒さの中、観に来てくださり、私にとっては勉強になると同時に勇気づけられた個展となりました。日々の中で何か気になる自然を繰り返し写生し、その無心になる楽しさの中で生まれた写生の数々も並べました。親た人からもその姿勢から展開する創作への可能性を讃えていただきました。今後も年齢の事は忘れて、前を向いて歩みたいと思います。ありがとうございました。

会期 | 令和4年1月19日[水]~23日[日]
 会場 | 堀川御池ギャラリー-[ギャラリーA](京都市中京区堀川御池通東北角)



令和3年度保育証書授与式

令和3年度保育証書授与式を令和4年3月17日[木]、遊戯室にて行いました。藤田朋美園長から、園児62名に保育証書が授与されました。保育証書授与式では、園児一人ひとりが自分の夢を「おおきくなったらなりたいもの」として発表し、新たな希望に向かって本園を巣立っていきました。



令和4年度入園式

令和4年度入園式を令和4年4月13日[水]、遊戯室にて行いました。新型コロナウイルス感染症予防のため、出席者を限定したクラスごとの入園式となりました。今年度は50名が入園し、家庭から離れ、初めての集団生活への一歩を踏み出しました。



幼稚園の現況

新棟「令和ひだまりの棟」と管理棟をつなぐ渡り廊下を設置しました。ウッドデッキから続く渡り廊下に木製遊具を備え、雨の日も遊ぶことができます。ロープに足をかけて登ったり、木製すべり台をすべったり、身体の発達を促す工夫がいっぱいです。

製作 | 成安造形大学造形学部デザイン科住環境デザインクラス2期生
株式会社クラフトマンズ 代表取締役 間瀬直人氏

園庭に芝生を植えました。やわらかい芝生の上でのびのびと遊ぶことができます。新たに設置した芝生のお山にある土管の中は秘密基地のように子ども達に大人気です。四季折々の自然を感じられるよう、花や実のなる木を中心に植栽を行いました。



成安造形大学学生専用アパートメントYOHAKUII 第1期工事竣工

令和4年3月、大学の近隣地域に建設中であった成安造形大学学生専用アパートメントYOHAKUIIの第1期工事が竣工し、入居者を受け入れています。YOHAKUIIは全50部屋の提供を予定しています(第1期工事で24部屋、第2期工事で26部屋)。第2期工事は令和5年3月の竣工を目指して着工、計画どおり完成すれば、成安造形大学学生専用アパートメントは、全88部屋で運用しているYOHAKUと合わせて138室となります。



成安造形大学 副学長

副学長の氏名	担当する職務	備考
泊博雅 (芸術学部 教授)	1 キャンパスが美術館館長 2 キャリアサポートセンター長 3 研究・連携支援に関する校務	学校教育法(昭和22年法律第26号)第92条第4項に基づき「学長を助け、命を受けて校務をつかさどる」副学長
金澤徹 (芸術学部 教授)	1 入学及び広報に関する校務	「学長を助ける」副学長

成安造形大学附属近江学研究所からのお知らせ

令和4年度近江学フォーラム会員募集

成安造形大学附属近江学研究所では、「近江学フォーラム」の会員を募集しています。令和4年度も昨年に引き続き、新型コロナウイルス感染症への対応により、会員限定講座をオンデマンド方式で実施しています。遠方の方もインターネットを通じて近江学を学んでいただくことができます。滋賀県(近江)の持つ豊かな自然と歴史、文化に対し、興味・関心のある方、ご自身の持つおられる知識や見聞を深めたい、広げたいとお考えの方は、是非、本会会員にお申し込みください。

成安造形大学学生・卒業生及びその保護者、聚英会、旧設置校卒業生、成安幼稚園卒園生の皆様は「学会会員」の対象となり、年会費3,000円(通常5,000円)でご入会いただけます。また、学会会員のご家族も「家族会員」として同額(年会費3,000円)でご入会いただくことが可能です。

令和4年度の「近江学フォーラム」は、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策を講じながら、会員限定講座や会員限定現地研修を実施しています。その他、会員の皆様には近江学研究所主催公開講座の無料受講・文化誌『近江学』最新号など刊行物の贈呈、大学内施設の利用など様々な特典があります。(新型コロナウイルス感染症への対応により、大学内施設が利用休止となる場合があります。ご了承ください。)

成安造形大学附属近江学研究所『紀要』第11号発行

成安造形大学附属近江学研究所の研究活動をまとめた『紀要』第11号をWebで公開しています。

バックナンバーも下記のURLからご覧いただくことができます。第12号は令和5年3月に発行を予定しています。



<https://omigaku.org/database/>

大学機関別認証評価(第3クール)受審

すべての大学は当該大学の教育研究、組織運営及び施設設備の状況について自ら点検・評価を行い、その結果を公表するとともに、政令で定める期間(7年以内)ごとに文部科学大臣の認証を受けた者(以下「認証評価機関」という)の評価を受けることが義務付けられています。

成安造形大学では、認証評価機関を財団法人日本高等教育評価機構に定め、大学機関別認証評価を受け、2022年(令和4年)3月に日本高等教育評価機構が定めるすべての基準について「基準を満たしている」との判定をいただきました。

成安造形大学では今回の評価を真摯に受け止め、今後の大学運営の参考とし、さらなる教育研究、組織運営、施設設備の改善に取り組んでまいります。大学機関別認証評価報告書や自己点検評価書などは、大学のホームページで公表しています。



留学生支援センター

本学では、中国をはじめ、インドネシアや韓国、マレーシア、アメリカ、オーストラリアなど、数多くの国から外国人留学生を積極的に受け入れております。そういった外国人留学生が充実した大学生活を送れるように、令和元年4月より教学課内に留学生支援センターを設置しておりますが、更なる支援強化を図るため、令和4年4月より、本館棟2階に同センターの事務室を新たに開設しました。

同センターには専属の職員を2名、また日本語科目の担当教員や学生サポーターを配置し、相談体制を強化するのに加え、語学のサポートや交流機会の充実を図ります。

文化誌『近江学』第13号好評発売中



成安造形大学附属近江学研究所では、近江に関する幅広い分野の第一人者が、多様なテーマで「近江」の地域文化を内包する歴史と美を考察する文化誌『近江学』を発行しています。研究者による論考だけでなく、エッセイやインタビュー記事などの企画に加え、近江の魅力を伝える美しい写真とイラストをふんだんに使用。近江文化を深く理解すること、近江の見どころを広く認知できる内容となっています。

最新刊は第13号。特集は「祭 よりどころ」です。現在、各書店・インターネット書店で好評発売中です。定価1,800円(消費税別)。バックナンバーも含めて、近江学研究所でも販売しています。

※次号第14号のテーマは「近江の禍」です。令和5年1月に発行を予定しています。

成安造形大学附属近江学研究所

〒520-0248 滋賀県大津市仰木の里東4-3-1

Tel. 077-574-2118 Fax. 077-574-2120 E-mail. omigaku@seian.ac.jp



近江学HP

<https://omigaku.org/>



近江学Twitter | @omigaku

<https://twitter.com/omigaku>



近江学Instagram | @bunkashi_omigaku

https://www.instagram.com/bunkashi_omigaku/

情報公開

1 令和3年度 決算の概要

(1) 資金収支計算書

令和3年4月1日から令和4年3月31日まで

収入の部

科目	決算額
学生生徒等納付金収入	1,432,074
手数料収入	14,918
寄付金収入	25,320
補助金収入	290,608
資産売却収入	0
付随事業・収益事業収入	16,449
受取利息・配当金収入	29
雑収入	48,963
借入金等収入	60,000
前受金収入	551,540
その他の収入	677,248
資金収入調整勘定	△621,077
前年度繰越支払資金	823,197
収入の部合計	3,319,268

支出の部

科目	決算額
人件費支出	868,812
教育研究経費支出	549,888
管理経費支出	101,702
借入金等利息支出	8,839
借入金等返済支出	215,784
施設関係支出	149,698
設備関係支出	24,748
資産運用支出	3,340
その他の支出	680,949
[予備費]	
資金支出調整勘定	△168,566
翌年度繰越支払資金	884,075
支出の部合計	3,319,268

(4) 貸借対照表 令和4年3月31日現在

科目	本年度末
固定資産	8,009,350
有形固定資産	7,668,985
土地	4,514,109
建物	2,688,704
構築物	182,062
教育研究用機器備品	83,225
その他の有形固定資産	200,885
特定資産	300,519
その他の固定資産	39,846
流動資産	933,078
資産の部合計	8,942,428
固定負債	1,697,843
長期借入金	1,264,492
その他の固定負債	433,351
流動負債	922,536
短期借入金	169,884
その他の流動負債	752,652
負債の部合計	2,620,379
基本金	11,540,098
繰越収支差額	△5,218,049
純資産の部合計	6,322,049
負債及び純資産の部合計	8,942,428

2 定員・入学入園者数・定員充足率の推移

成安造形大学 芸術学部 芸術学科 各年度5月1日現在

学年	定員	性別	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
			現員(人)	現員(人)	現員(人)	現員(人)	現員(人)
1年生	200人	男	69	73	74	81	66
		女	170	162	160	149	155
		計	239	235	234	230	221
	定員充足率	1.20	1.18	1.17	1.15	1.11	
2年生	200人	男	52	66	72	71	80
		女	202	165	158	158	144
		計	254	231	230	229	224
	定員充足率	1.27	1.16	1.15	1.15	1.12	
3年生	210人	男	58	62	69	85	83
		女	178	207	167	168	172
		計	236	269	236	253	255
	定員充足率	1.12	1.28	1.12	1.20	1.21	
4年生	210人	男	42	45	55	54	73
		女	130	163	194	155	147
		計	172	208	249	209	220
	定員充足率	0.82	0.99	1.19	1.00	1.05	
合計	820人	男	221	246	270	291	302
		女	680	697	679	630	618
		計	901	943	949	921	920
	定員充足率	1.10	1.15	1.16	1.12	1.12	

注1 3年次編入学定員は10人。注2 定員充足率は、小数点以下第3位を四捨五入。

(2) 活動区分資金収支計算書

令和3年4月1日から令和4年3月31日まで

科目	決算額
教育活動資金収入計	1,815,845
教育活動資金支出計	1,520,401
差引	295,443
調整勘定等	△15,915
教育活動資金収支差額	279,528
施設整備等活動資金収入計	72,539
施設整備等活動資金支出計	174,460
差引	△101,921
調整勘定等	45,061
施設整備等活動資金収支差額	△56,861
小計(教育活動資金収支差額+施設整備等活動資金収支差額)	222,667
その他の活動資金収入計	636,119
その他の活動資金支出計	797,782
差引	△161,663
調整勘定等	△126
その他の活動資金収支差額	△161,789
支払資金の増減(小計+その他の活動資金収支差額)	60,878
前年度繰越支払資金	823,197
翌年度繰越支払資金	884,075

(5) 財産目録 令和4年3月31日現在

1 資産総額 8,942,428千円
うち (1) 基本財産 7,668,985千円 (2) 運用財産 1,273,443千円

2 負債総額 2,620,379千円

3 正味財産 6,322,049千円

区分	金額
資産総額	8,942,428
基本財産	7,668,985
土地	58,021.26㎡
建物	21,826.13㎡
構築物	182,062
教具・校具及び備品	89,431
図書	190,094
車輛	4,586
運用財産	1,273,443
預金・現金	884,075
積立金	300,519
その他運用財産	88,849
負債総額	2,620,379
固定負債	1,697,843
うち長期借入金	1,264,492
流動負債	922,536
うち短期借入金	169,884

(3) 事業活動収支計算書

令和3年4月1日から令和4年3月31日まで

科目	決算額
学生生徒等納付金	1,432,074
手数料	14,918
寄付金	16,569
経常費等補助金	286,994
付随事業収入	16,449
雑収入	48,960
教育活動収入計	1,815,965
人件費	859,760
教育研究経費	685,386
管理経費	111,836
徴収不能額等	7,229
教育活動支出計	1,664,211
教育活動収支差額	151,754
教育活動外収入計	29
教育活動外支出計	8,839
教育活動外収支差額	△8,810
経常収支差額	142,944
収入の部	0
資産売却差額	0
その他の特別収入	14,329
特別収入計	14,329
支出の部	966
資産処分差額	966
その他の特別支出	0
特別支出計	966
特別収支差額	13,363
[予備費]	
基本金組入前当年度収支差額	156,306
基本金組入額合計	△299,307
当年度収支差額	△143,001
前年度繰越収支差額	△5,075,176
基本金組取崩額	128
翌年度繰越収支差額	5,218,049

(参考)

事業活動収入計	1,830,322
事業活動支出計	1,674,016

※決算の概要においては、端数処理の関係で合計が合わない場合があります。
※成安造形大学のホームページでも財務情報を公開しています。

成安造形大学 編入学 各年度5月1日現在

学年	定員	性別	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
			現員(人)	現員(人)	現員(人)	現員(人)	現員(人)
3年次編入学	10人	男	4	6	4	7	7
		女	1	4	7	2	7
		計	5	10	11	9	14

成安幼稚園 各年度5月1日現在

学年	定員	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
		現員(人)	現員(人)	現員(人)	現員(人)	現員(人)
3歳児	104人	68	64	48	62	45
	定員充足率	0.65	0.62	0.46	0.60	0.43
4歳児	105人	61	71	65	52	59
	定員充足率	0.58	0.68	0.62	0.50	0.56
5歳児	105人	57	63	74	62	51
	定員充足率	0.54	0.60	0.70	0.59	0.49
合計	314人	186	198	187	176	155
	定員充足率	0.59	0.63	0.60	0.56	0.49

注 定員充足率は、小数点以下第3位を四捨五入。

3 教職員

(1) 教育職員数、事務職員数 令和4年5月1日現在

令和4年度 教育職員数

単位 人

学校部門	内訳	令和4年度		
		男	女	計
成安造形大学	専任教育職員	32	12	44
	助手	2	7	9
	客員教育職員	8	5	13
	招聘教育職員	16	1	17
	非常勤講師	65	36	101
	計	123	61	184
成安幼稚園	専任教育職員	0	5	5
	常勤講師	0	4	4
	非常勤講師	0	6	6
	計	0	15	15
合計		123	76	199

注1 専任教育職員には、学長(男1人)、副学長(男2人)を含む。

注2 専任教育職員には、特別任用教育職員及び助教19人(男13人、女6人)を含む。

令和4年度 事務職員数

単位 人

学校部門	内訳	令和4年度		
		男	女	計
本部人	専任事務職員	1	0	1
	計	1	0	1
成安造形大学	専任事務職員	15	10	25
	技能職員	5	3	8
	契約事務職員	1	3	4
	臨時職員	8	24	32
	計	29	40	69
成安幼稚園	専任事務職員	1	2	3
	臨時職員	0	3	3
	計	1	5	6
合計		31	45	76

注 兼務は除いた。

(2) 令和4年度 階層別・年齢別教育職員数、教育職員1人当たり学生数

成安造形大学 令和4年5月1日

単位 人

年齢	専任教育職員												助手								
	教授			准教授			講師			助教						計					
	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計			
21歳-25歳																2	2				
26歳-30歳																1	4	5			
31歳-35歳									1	1	1	1	1	1	1	1	1	2			
36歳-40歳							2	2	2	1	3	2	3	5							
41歳-45歳				3		3						3		3							
46歳-50歳	1		1	4	2	6			2	1	3	7	3	10							
51歳-55歳	2		2	1	1	2						3	1	4							
56歳-60歳	2	2	4		2	2						2	4	6							
61歳-65歳	14	1	15									14	1	15							
66歳-70歳																					
71歳-																					
計	19	3	22	8	5	13	0	2	2	5	2	7	32	12	44	2	7	9			
教育職員1人 当たり学生数																20.9			-		

注 設置基準上の必要専任教育職員数は27人。うち教授は14人。

4 役員・評議員・特別顧問

(1) 京都成安学園 役員

理事現員10人・監事現員2人

理事長	小林徹	令和4年4月1日 就任(重任)
専務理事	山下英利	
理事	小嵯善通 岡田修二 畠山義隆 岩本洋子 目片信悟 山田崇 人長信昭 西久松吉雄	
監事	三浦常治 藤野一郎	

(2) 京都成安学園 評議員

評議員現員21人

敬称略

第1号評議員 法人の職員	橋詰英樹 泊博雅 藤田朋美	
第2号評議員 卒業生	川満真也 越谷匠邦	
第3号評議員 理事	小林徹 小嵯善通	理事長 理事・大学長
第4号評議員 学識経験者	坂井昇 山本昌和 岩本洋子 目片信悟 石丸正運 山田崇 花山智久 木村至宏 岸野洋 中村俊策 松本隆 佐藤祐子 小山昌英 辻喜代治	理事 理事 理事 令和4年4月1日 就任(重任)

(3) 京都成安学園 特別顧問

特別顧問現員3人

敬称略

草木輝子	令和4年4月1日 就任(重任)
大野俊明	令和4年4月1日 就任(重任)
牛尾郁夫	令和4年4月1日 就任(重任)

ご寄付のお願い

京都成安学園では、「教育振興」「同窓会奨学基金」「近江学研究所」及び「キャンパスが美術館」への支援を目的として、本学園に縁のある方々に広くご寄付をお願いいたしております。皆様方のご支援ご協力を心よりお願い申し上げます。

[お申し込み・払い込み方法]

同封いたしております「払込取扱票」で最寄りの郵便局からお振り込みをお願いいたします。また、手続きが便利な本学Webサイトwww.seian.ac.jpからのクレジットカードによるご寄付も可能です。本学webサイトの最下部にある「募金について」からお申し込みください。法人からのご寄付についてもお受けいたしますので、事務局までご照会ください。

※Webサイトからのお申し込みは、令和5年2月1日～3月31日までの間、経理処理の関係上お取り扱いできません。誠に申し訳ございませんが、詳細は、事務局までご照会ください。

[寄付金の種類と口数]

個人 | 1口5,000円 法人 | 1口10,000円

※1口未満のご寄付もありがたくお受けいたします。

[寄付金の税法上の優遇措置]

京都成安学園は、文部科学大臣から寄付金の募集に関して「特定公益増進法人であることの証明書」及び「税額控除に係る証明書」の交付を受けています。ご寄付いただきました金額は、税法上の優遇措置を受けることができます。

[ご寄付への返礼]

1口以上のご寄付を賜りました皆様に、本学園オリジナル筆箋をお届けいたします。

お問い合わせ先 | 〒520-0248 滋賀県大津市仰木の里東4-3-1
成安造形大学 総務課 Tel. 077-574-2111(代表)
Fax. 077-574-2120 E-mail. soumu@seian.ac.jp

SHIGA BANK × SEIAN Visa デビットカード 入会のご案内

京都成安学園では、学校法人京都成安学園創立100周年を記念して、滋賀銀行様の全面的なご協力を得て、SHIGA BANK × SEIAN Visa デビットカードを発行いたしております。カードのデザインは、大正10(1921)年当時の「成安技芸女学校 吉田下阿達町校舎」の写真を使用したもので、他にはない京都成安学園のオリジナルデザインです。本カードにご入会いただきますと、カード入会支援金がカード発行会社から学園に支払われ、学園の教育研究に充当する仕組みとなっています。これまでも多くの皆様にご入会いただいております。案内リーフレットを同封いたしておりますので、ぜひこの機会にご入会ください。



※案内リーフレットは、滋賀県、京都府、大阪府在住の方のみに同封いたしております。あしからずご了承ください。

成安造形大学 卒業生子女授業料等減免制度

成安造形大学では、①成安造形大学 ②成安造形短期大学ならびに成安女子短期大学を含む前身の学校 ③京都成安高等学校ならびに成安女子高等学校を含む前身の学校 ④京都成安中学校ならびに成安女子中学校を含む前身の学校 ⑤成安幼稚園を卒業・卒園された方の2親等以内の血族に当たる方または本人が受験される場合、入学検定料、入学金の免除及び授業料を20%減免する制度を設けています。該当の方が成安造形大学を受験される際には、成安造形大学入学広報センターまでお問い合わせください。

※申請時期は、入学1次手続き時です。※本学が設ける他の減免制度(学祖特別、姉妹校、パートナーシップ協定校、指定校、指定枠、特待生)との併用は不可とします。

成安造形大学 入学広報センター 〒520-0248 滋賀県大津市仰木の里東4-3-1
Tel. 077-574-2119(直通) Fax. 077-574-2120

教職員異動

令和3年度・令和4年度 教職員 退職

[令和4年3月31日付]

- 撫養とし子氏(大学 専任事務職員) / 竜田和男氏(大学 専任事務職員)
 - 内田麻由子氏(幼稚園 専任教育職員) / 赤井香織氏(幼稚園 専任教育職員)
 - 内藤結子氏(大学 任期制特別任用教育職員) ※任期制非常勤講師として採用
 - Henry Dutton Foster Jr氏(大学 任期制特別任用教育職員)
 - 中川譲氏(大学 任期制特別任用教育職員)
 - 新潟良平氏(大学 任期制助手)
 - 鮫島由衣氏(大学 任期制助手) ※任期制非常勤講師として採用
 - 松元悠氏(大学 任期制助手)
- [令和4年5月31日付]
- 宇野理加氏(大学 専任事務職員)

令和4年度 教職員 新規採用

[令和4年4月1日付]

- 松下美智子氏(幼稚園 専任教育職員) / 梅田治子氏(幼稚園 専任教育職員)
 - 周佳依氏(大学 専任事務職員) / 会見貫太郎氏(大学 技能職員)
 - 藤井満里子氏(大学 任期制特別任用教育職員 准教授)
 - 城た美氏(大学 任期制特別任用教育職員 准教授)
 - 原公香氏(大学 任期制特別任用教育職員 講師)
 - 宮永真実氏(大学 任期制特別任用教育職員 講師)
 - 深尾ジャネットメイ氏(大学 任期制特別任用教育職員 准教授)
 - 水野勝規氏(大学 任期制助教) / 瀬川さくら氏(大学 任期制助手)
 - 竹村花菜氏(大学 任期制助手) / 山田真実氏(大学 任期制助手)
 - 大石尚美氏(幼稚園 常勤講師)
- [令和4年6月1日付]
- 青谷綾音氏(大学 専任事務職員) / 多羅信綱氏(大学 専任事務職員)

永年勤続表彰 令和4年度表彰者(表彰式 令和4年7月15日)

[勤続20年表彰]

- 高野匡氏(大学 事務局長)
- 古川喜代子氏(大学 キャリアサポートセンター事務課長)

[勤続30年表彰]

- 中村彰宏氏(大学 クリエイティブサポート事務課長) / 畠山義隆氏(法人本部長)

伊藤久三郎画集をお分けいたします

伊藤久三郎先生は15年の間、成安女子短期大学に在籍され、常に学内で敬愛された先生でした。この「伊藤久三郎画集」は、成安女子短期大学伊藤久三郎画集編集委員会により編集され、昭和55年12月20日に成安女子短期大学総合芸術研究所が800部限定で発行したものです。発行から40年以上が経過したことから、学園として保存する一定部数を除いて、学園に縁のある方で、希望される方にお分けすることといたしました。数に限りがあることから先着順で、お一人様1冊とさせていただきます。おハガキもしくはお電話にて下記宛にお申し込みください。配送を希望される場合は送料のみご負担ください。宅配便の着払いで発送します(送料の目安は関西圏で1,150円程度、お届け先によって異なります)。大学まで取りに来られる場合は、送料は不要です。



申込先 | 〒520-0248 滋賀県大津市仰木の里東4-3-1
学校法人京都成安学園 法人本部 Tel. 077-574-2111(代表)
申込方法 | 郵便番号、ご住所、お名前、お電話番号を明記又はお伝えください。また、宅配による配送か、大学に取りに来られるかについても教えてください。

おくやみ

令和4年4月12日、学園理事や短期大学長などを歴任された四方功一先生がお亡くなりになりました。心よりご冥福をお祈り申し上げます。

京都成安学園の概要



京都成安学園の発祥と学祖

京都成安学園は、大正9(1920)年、学祖 瀬尾チカが京都市に「成安裁縫学校」を設立したことをもって発祥としています。以来、今日まで、設置したすべての学校に、建学の精神である「成安」という名称を冠しています。

京都成安学園 建学の精神「成安」

京都成安学園 建学の精神、その由来は「成安」の名にこそある。「成」とは、成し遂げること。「安」とは、安寧であること。つまり「成安」とは人の和を大切に、一人ひとりが自己の使命を追求し、全うし続けることを通じて、心安らぐ平和な社会をつくることに貢献するという意味である。

京都成安学園 校訓——学祖のこゝば「誠と熱」

「誠と熱」とは、学祖 瀬尾チカが強い信念と行動力で人生を切り拓いた自らへの証であると同時に、真摯さを失わず、弱者への想いを抱き続けるという誓いの言葉である。さらにこの言葉は、成安に集う者たちの心をひとつにする学園の訓でありながら、それぞれの人生の長きを、正しく強く生きぬく力を授けてくれる。そしてその力こそが、学園のみならず広く社会を豊かにするのだと。

設置する学校

成安造形大学

基本理念(教育理念)|「芸術による社会への貢献」
学部・学科|芸術学部芸術学科
開設|平成5年
所在地|〒520-0248 滋賀県大津市仰木の里東4-3-1
定員|820名
現員|920名(令和4年5月1日現在)

成安幼稚園

基本理念|「豊かな創造力と健やかな体、たくましい自立心を育てる」
開設|昭和50年
所在地|〒617-0002 京都府向日市寺戸町八反田32-1
定員|314名
現員|155名(令和4年5月1日現在)

各団体事務局からのお知らせ

- ◎お名前やおところの変更、おくやみについてのご連絡をお願いいたします。
 - ◎大学同窓会では、会員の慶弔に際して電報をお届けいたしております。ご結婚の際などは事務局までお知らせください。
 - ◎大学同窓会では、会員の皆様から同期会、クラス会、展覧会、入選・入賞などの情報の提供や投稿などをお待ちいたしております。
 - ◎各会事務局へのご連絡は「郵便」「電話」「Fax」もしくは「E-mail」にてお願いいたします。
 - ◎各会事務局へのご連絡に際しては「大学同窓会事務局」「教育後援会事務局」「さざなみ会事務局」「聚英会事務局」と明記してください。
- ※成安造形短期大学同窓会京の会に関するお問い合わせは、法人本部(連絡先は下記事務局と同じです)までお願いします。

事務局連絡先

〒520-0248 滋賀県大津市仰木の里東 4-3-1 成安造形大学 ○○○会事務局(各会事務局名を明記してください)
Tel. 077-574-2111(代表) Fax. 077-574-2120 E-mail. soumu@seian.ac.jp

個人情報の取り扱いについて

各団体の会員情報は、各会と学園において共同で管理しています。学園では、情報セキュリティ基本規程などに基づいて情報を保全しています。詳細については、大学のwebサイトにてご確認ください。大学同窓会事務局、聚英会事務局では、皆様のご連絡先に関するお問い合わせについては、ご本人の了解がある場合に限りお伝えしています。
※各会事務局へのご連絡の際は、おところ、お名前、会員番号を明記してください。会員番号は、学園報をお届けしている送付状に印字しています。

成安造形大学 令和5年度 入学試験 [詳しくは入学広報センター Tel. 077-574-2119(直通)まで]

総合選抜入試

- [2期]〈体験授業方式〉
エントリー期間|令和4年9月12日[月]~9月26日[月](必着)
試験日|令和4年10月1日[土]
- [3期]〈面接方式〉
エントリー期間|令和4年10月24日[月]~10月31日[月](必着)
試験日|令和4年11月6日[日]
※オンライン面接 11月5日[土]地域実践領域のみ
- [4期]特待生〈実技方式〉
エントリー期間|令和4年11月4日[金]~11月10日[木](消印有効)
試験日|令和4年11月19日[土]
- [5期]〈面接方式〉
エントリー期間|令和4年11月18日[金]~11月29日[火](消印有効)
試験日|令和4年12月3日[土]
※オンライン面接 12月4日[日]地域実践領域のみ

特別選抜入試

- [2期]〈面接方式〉外国人留学生・海外帰国生・社会人
エントリー期間|令和4年9月12日[月]~9月22日[木](必着)
試験日|令和4年10月2日[日]
- [3期]〈面接方式〉外国人留学生・海外帰国生・社会人
エントリー期間|令和4年11月11日[金]~11月24日[木](必着)
試験日|令和4年12月3日[土]・予備日12月4日[日]

一般選抜入試

- [1期]〈面接方式・実技方式〉
出願期間|令和5年1月4日[水]~1月16日[月](消印有効)
試験日|面接方式 令和5年2月4日[土]
※オンライン面接 2月5日[日]地域実践領域のみ
実技方式 令和5年2月5日[日]
- [1期]特待生 所得制限型〈大学入学共通テスト利用方式〉
出願期間|令和5年1月4日[水]~1月16日[月](消印有効)
- [1期]特待生 取得制限型〈実技方式〉
出願期間|令和5年1月4日[水]~1月16日[月](消印有効)
試験日|令和5年2月5日[日]
- [2期]〈面接方式・実技方式〉
出願期間|令和5年2月6日[月]~2月13日[月](消印有効)
試験日|面接方式 令和5年2月23日[木・祝]
※オンライン面接 2月25日[日]地域実践領域のみ
実技方式 令和5年2月23日[木・祝]
- [2期]〈大学入学共通テスト利用方式〉
出願期間|令和5年2月6日[月]~2月13日[月](消印有効)
- [3期]〈大学入学共通テスト利用方式〉
出願期間|令和5年2月27日[月]~3月13日[月](必着)

※総合選抜入試(2期)・特別総合選抜入試(2期)以外は、他大学との併願が可能です。
※大学入学共通テスト利用における大学入学共通テストは令和5年1月14日[土]・15日[日]に実施されます。

成安幼稚園 令和5年度 園児募集 [詳しくは成安幼稚園 Tel. 075-933-2218まで]

入園願書の受付(入園申込)

令和4年10月3日[月] 午前8時から開始 会場|成安幼稚園 事務室